

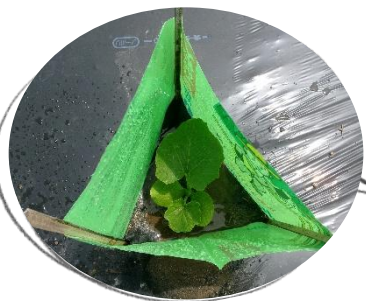
夏野菜の苗を植えました(定植)



マルチに苗穴をあけます



苗にやさしく“8の字”結び



カボチャ苗を行灯で保護



サツマイモは船底植えに



環境園芸だより 5月号

何をしているのでしょうか？



A. 追肥がよく効くように、イボダケの先端で、マルチに穴をあけています
(追肥は、株元を避けて施します。)

POINT

・野菜の定植は生まれて初めての体験。自分が植えたものがどうなるか楽しみです。

・イボダケ3本で作る行燈は、家でやってみるとなかなか正三角形になりませんでした。

・ナスは一番花より下の脇芽は、葉を残して全部取ることが分かった。

・ナスの行燈掛けを4本でやっていたけど3本のほうが風よけでよいことが分かった。

・研修で実施した行燈が、強い風にも飛ばされずに全数残っていたのに驚いた。定植した苗が順調に育っていて感激。

・サツマイモの定植の仕方が分かった。葉の下から根が出て、そこに芋ができることを初めて知った。

・ミニトマトの誘引ひもの使い方を教えていただき、うれしかった。「どうやっているのだろう？」と思っていました。これで家でもやれる！早速買いに行きます。

・ナス、トマト、ピーマンの脇芽が分かった。葉との違いが分かったので、家に帰って脇芽を摘んだ。

・カボチャの親蔓を切って(摘芯)子蔓を伸ばすことに、“へえ〜”と、びっくり。

・子育てと一緒に、手をかけた分、いい野菜が育つのだなあ。



管理機(小型耕運機)の操作体験

夏野菜の管理作業です(ここが大切)



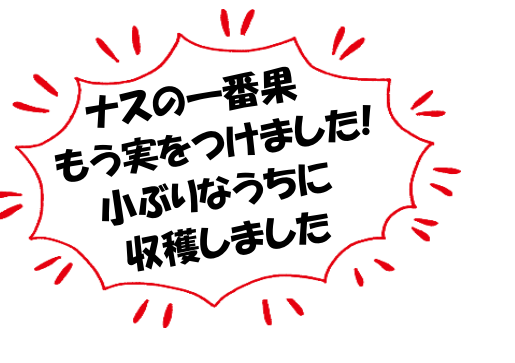
ナスは3本仕立てに



ミニトマトは2本仕立てに



カボチャは子蔓3本仕立て



ナスの一番果
もう実をつけました!
小ぶりなうちに
収穫しました

